

釧路湖陵高校野球部について

中学生の皆さん、本日は部活動見学に来ていただき、ありがとうございます。皆さんは、受験勉強で大変な毎日を過ごしていると思いますが、将来、自分の高校生活、高校卒業後の生活をさらに充実させるため、今、この瞬間を精一杯頑張ってください。ここでは、私達がどのような目標、意志を持って活動しているかを紹介し、皆さんの入試に向けたモチベーションを上げ、本校を是非受験され、野球部に入部していただきたいと思っております。

・練習について

平日は15時45分から19時00分（19時30分完全下校）まで、月曜日は**週間ミーティング**を実施して前週の反省と今週の重点目標を確認しています。シーズン中の土日は基本的に練習試合を実施（年間40試合程度）。練習試合の無い休日は8時30分から16時00分までの活動（昼休み1時間）となっています。

自ら考え活動していく力を身につけるため、**練習メニューはすべて選手が考え**活動しているほか、毎週**週間目標を個人が立て、その達成度や毎日の気づきを毎日日誌に記しています**。グラウンド内は常に**全力疾走が野球部の伝統**になっています。冬期間は、ビニールハウスと雪上のグラウンド、校舎内に分かれ打撃練習、走塁練習、トレーニング等を行っています。また、オフシーズンには**進路や部活動についての個人面談**を実施しています。

チームの目標は『**歴史を変える（甲子園で試合をする）**』、『**日本一愛されるチーム**』です。創部から100年を超え未だ甲子園の土を踏んでいない本校野球部の歴史を変えるため日々、**人間力の向上を第一**に活動しています。特に学校生活においては、**授業を大切にし、放課後の講習や長期休業中の学習合宿などへ多くの部員が参加しているほか、部内に学習班を設置し部員の学力向上のための取り組みを企画・立案し高いレベルでの文武両道を目指しています**。

・顧問紹介

監督：小田 聖人（おだ きよと） 36歳 北海高校－大阪体育大学 保健体育科教諭
部長：奥田 康夫（おくだ やすお）44歳 函館ラ・サール高校－北海道大学 英語科教諭
副部長：宮澤 宜法（みやざわ よしのり） 40歳 北広島高校－獨協大学 英語科教諭

・部員紹介

主将：齋藤 叡佑 2年 釧路市立北中学校出身
副将：更科 夕稀 2年 釧路市立鳥取西中学校出身
副将：堀 海人 2年 釧路市立幣舞中学校出身
2年生13名、1年生9名、マネージャー2名 合計24名で活動中

・過去5年間全道大会の結果

H25 春季北海道大会	1回戦	対 小樽桜陽	3－1
〃	準々決勝	対 札幌日大	0－3（ ベスト8進出 ）
北北海道大会	1回戦	対 駒大岩見沢	4－5
H27 春季北海道大会	準々決勝	対 北海	0－5（ ベスト8進出 ）
H28 北北海道大会	1回戦	対 白樺学園	9－8
〃	準々決勝	対 クラーク記念国際	5－12（ ベスト8進出 ）
H30 秋季北海道大会	1回戦	対 札幌英藍	14－12
	準々決勝	対 稚内大谷	10－0（6回コールド）
	準決勝	対 札幌第一	1－5（ ベスト4進出 ）

・過去3年間の主な卒業生の進路

<国公立大学>（14名）

北海道大学（1）、札幌医科大学（1）、筑波大学（1）、横浜市立大学（2）、小樽商科大学（1）
北海道教育大学（2）、帯広畜産大学（1）、弘前大学（1）、金沢大学（1）、静岡大学（1）
茨城大学（1）京都教育大学（1）、北見工業大学（2）

<私立大学>（11名）

早稲田大学（1）、上智大学（1）、青山学院大学（1）、中央大学（1）、千葉工業大学（1）
北海学園大学（1）、産業能率大学（1）、北海道医療大学（4）、東海大学（1）、国士舘大学（2）

・OBと保護者の声

<OBより>

【現筑波大学在学中】

私たちが最も大切にしていたことは「**自分たちで考えて行動する**」ということです。どうすれば私学に勝ち、甲子園に出場できるか。甲子園に出場した先には何があるのか。自分たちで考え実践していました。サポートしてくださる先生方、家族や友人、OBの方々ではなく、**グラウンドでプレーするのはあくまで自分たち**です。自分たちの力で勝つ喜びを知り、もっと野球を好きになり、応援される選手、チームになり、創部以来100年達成されていない甲子園出場という目標を皆さんの力で果たしてくれることを願っています。

【現静岡大学在学中】

湖陵高校野球部は「北北海道 No.1」を目標に活動しています。練習の中で選手自らが勝つための最善の策を研究・検証・実践し**常識にとられない野球を追求**しています。そのためには選手1人1人の**自律と自ら考える力**が必要と考え、個々の人間力を高めています。**人間力の向上なくして技術の向上はありません**。心・技・体の充実した選手になって100年の歴史を変えるために、みなさんが湖陵野球部で活躍してくれることを願っています。

<保護者の方々より>

湖陵野球部は日常生活を基本とした挨拶・礼儀をしっかりと身につけることを基本としていきます。自分の環境に感謝の気持ちを持ち、周りに対しての気配り、気づきといった人として大切な心を持てるようになります。まず、保護者の方の不安や心配は勉強と部活動の両立だと思いますが、湖陵高校は文武両道をモットーとした考え方のもと先生方の後ろ盾がしっかりしていますので心配ありません。学業で鍛えた考える力は適切な状況判断ができるすばらしいプレーヤーへ成長する大きな力となります。監督さんは指導者ですので厳しい方ですが、監督さんと子供がやりとりしている野球日誌を通して考えた方や人柄がわかりますので安心してください。

私の息子は理数科でしたが仲間や先生方に支えられ最後まで野球を全うすることができました。保護者の皆様も私と同じようにお子さんが野球を通じて成長する姿を感じていただけたと思います。また、保護者同士の関わりですが先輩の保護者の方が優しく教えてくださいますのでご安心ください。皆さんと一緒に湖陵高校野球部を応援できる日を楽しみにしています。

湖陵高校野球部は創部100年を超える釧路管内で最も古い歴史と伝統ある野球部です。未だ甲子園出場という念願は叶っていませんが、【歴史を変える KORYO PRIDE】というスローガンを掲げ日々練習に励んでいます。父母の皆様におかれましては進学校である湖陵高校において部活動との両立は1番気に掛かるところだと思いますが、湖陵高校はまさにその【文武両道】を実現することができる学校です。「勉強だけ」「部活だけ」はありえません。過去の卒業生の進路実績からもわかるかと思いますが。

湖陵高校野球部は部員の自主性を重んじ、監督・部長のご指導のもと、父母会・OBなど関係する多くの方々のサポートを受け、一致団結し甲子園出場という大きな大きな目標に向かって日々努力を重ねています。入学を検討している中学生の皆さんも是非とも湖陵高校野球部で共に甲子園を目指しましょう。